

平成26年度

公共用水域及び地下水の
水質測定計画(案)

奈良県

目 次

平成26年度公共用水域水質測定計画

1. 目 的	-----	1
2. 測定の間		
3. 測定の内容		
(1) 測定地点		
(2) 測定の区分		
(3) 測定項目及び測定頻度		
(4) 採水方法		
(5) 分析方法		
4. 測定の実施機関		
5. 数値の取り扱い		
6. その他		
別表1 公共用水域水質測定計画一覧表	-----	2
別表2 公共用水域底質測定計画一覧表	-----	10
別表3 分析方法・数値の取扱い方法一覧表（水質）	-----	11
別表4 分析方法・数値の取扱い方法一覧表（底質）	-----	17
別 図 水質測定地点一覧図	-----	18

平成26年度地下水質測定計画

1. 目 的	-----	19
2. 測定の間		
3. 測定の内容		
(1) 測定地点		
(2) 測定の区分		
(3) 測定項目及び測定頻度		
(4) 分析方法		
4. 測定の実施機関		
5. 数値の取り扱い		
6. その他		
別表1 地下水質測定計画一覧表	-----	20
別表2 分析方法・数値の取扱い方法一覧表	-----	22
別 図 調査区画図	-----	25

(参考)

水質汚濁に係る環境基準	-----	26
地下水の水質汚濁に係る環境基準	-----	29
環境基準水域類型指定状況	-----	30

平成26年度公共用水域水質測定計画

1. 目的

この計画は、水質汚濁防止法（昭和45年法律第138号）第16条の規定に基づき、奈良県の区域に属する公共用水域の水質の測定について、測定すべき項目、測定の地点及び方法、その他の必要な事項を定めるものとする。

2. 測定の期間

測定の期間は、平成26年4月から平成27年3月までとする。

3. 測定の内容

(1) 測定地点

県内4水系122地点において実施する。

この水系別地点数は表1のとおりであり、各地点の位置は別図に示すとおりである。

表1

水 系	環境基準設定		環境 基準点数	補助 地点数	その他の 地点数	地点数 合計
	河川数	水域数				
大和川	14	21	21	20	10	51
紀の川	3	5	5	3	10	18
淀川	22	28	28	7	3	38
新宮川	4	10	11	0	4	15
計	43	64	65	30	27	122

(2) 測定の区分

測定の区分は、環境基準点調査（Ⅰ、Ⅱ）、補足調査、通日調査、一般調査及び底質調査の5区分とし、地点ごとの測定の区分は、別表1及び別表2のとおりである。

(3) 測定項目及び測定頻度

測定項目及び測定頻度は、測定水域の自然的・社会的背景を考慮して、地点ごとに別表1及び別表2に掲げるとおりとする。

(4) 採水方法

ア 採水日は、採水日前において比較的晴天が続き水質が安定している日を選ぶものとする。

イ 河川における採水は、原則として流心とし、水面から2割程度の深さとする。

ウ 湖沼における採水は、3層採水を実施する場合、上層は水面下0.5m、中層は水面から5割の深さ、下層は湖底から1mの深さとする。

(5) 分析方法

分析方法については、別表3及び別表4のとおりである。

4. 測定の実施機関

実施機関は、国土交通省、水資源機構、奈良県及び奈良市で、調査地点ごとの内訳は別表1及び別表2のとおりである。

5. 数値の取り扱い

測定結果の数値の取り扱いは、別表3及び別表4のとおりとし、環境省への報告、公表等に当たってもこれらに従うものとする。

6. その他

その他本計画に定めのない細目の事項については、関係機関と協議のうえ定めるものとする。

公共用水域水質測定計画一覧表(環境基準項目等)

番号	基準点	河川名	測定地点			測定機関				測定区分				測定回数		測定項目											
			統一地点番号	地点名	環境基準	奈良県	奈良市	国土交通省	水資源機構	基準I	基準II	補足	通日	一般	回/日	回/年	生活環境項目										
																	pH	DO	BOD	COD	SS	大腸菌群数	全窒素	全リン	全亜鉛	ノニルフェノール	LAS
大和川水系																											
1	○	大和川	1-1	初瀬取入口	A-イ	○			○					1	12	12	4	12	12	12	4	4	1				
2		大和川	20-51	出口橋	C-ハ	○				○				1	4	4		4	4	4							
3		大和川	20-52	上吐田	C-ハ		○			○			①	12	12			4	4	4	1	1					
4		大和川	20-53	太子橋	C-ハ		○			○			①	12	12			4	4	4	1	1					
5		大和川	20-54	御幸大橋	C-ハ		○			○			①	12	12			12	12	4	1	1					
6	○	大和川	20-1	藤井	C-ハ		○						①	12	12			12	12	12	4	4	1				
6	○	大和川	20-1	藤井	C-ハ		○				○			13	2	26		26	26								
7	○	布留川	47-1	みどり橋	A-イ	○			○					1	12	12		4	12	12	4	1	1				
8	○	布留川	48-1	布留川流末	C-ハ	○			○					1	12	12		12	12	4	1	1	1				
9		西門川	231-1	西門川流末		○						○		1	4	4		4	4								
10		佐保川	39-51	中の川	B-ロ		○			○				1	12	12		12	12	12							
11	○	佐保川	39-1	三条高橋	B-ロ		○			○				1	12	12		12	12	12	4						
12		佐保川	40-53	郡界橋	C-ロ		○			○				1	6	4		4	4	4							
13		佐保川	40-52	井筒橋	C-ロ		○			○				1	6	4		4	4	4							
14	○	佐保川	40-1	額田部高橋	C-ロ		○			○				1	12	12		12	12	12	2	2					
15	○	菩提川	42-1	菩提川流末	C-ハ		○			○				1	12	12		12	12	12	4						
16		菰川	221-1	菰川流末			○					○		1	4	4		4	4								
17		岩井川	202-2	岩井川流末			○					○		1	4	4		4	4								
18		秋篠川	41-51	にしき橋	C-ハ		○			○				1	12	12		12	12								
19	○	秋篠川	41-1	秋篠川流末	C-ハ	○				○				1	12	12		12	12	4	1	1					
20		蟹川	223-1	蟹川流末			○					○		1	4	4		4	4								
21		地蔵院川	203-1	地蔵院川流末			○					○		1	4	4		4	4								
22		高瀬川	224-1	高瀬川流末			○					○		1	4	4		4	4								
23		寺川	49-1	立石橋	A-イ	○				○				1	12	12		4	12	12	4	1	1				
24		寺川	50-51	興仁橋	C-ハ	○				○				1	4	4		4	4								
25	○	寺川	50-1	吐田橋	C-ハ	○				○				1	12	12		12	12	4	1	1	1				
26		粟原川	232-1	粟原川流末			○					○		1	4	4		4	4								
27		米川	233-1	米川流末			○					○		1	4	4		4	4								
28		飛鳥川	51-51	甘櫻橋	A-イ	○				○				1	4	4		4	4	4							
29	○	飛鳥川	51-1	神道橋	A-イ	○				○				1	12	12		4	12	12	4	1	1				
30	○	飛鳥川	52-1	保田橋	C-ハ	○				○				1	12	12		12	12	4	1	1	1				
31		曾我川	43-51	東橋	C-イ	○				○				1	4	4		4	4								
32	○	曾我川	43-1	曾我川橋	C-イ	○				○				1	12	12		12	12	4	1	1					
33	○	曾我川	44-1	小柳橋	C-ハ		○			○				1	12	12		12	12	12	2	2					
34		曾我川	44-51	保橋	C-ハ		○			○				1	6	4		4	4	4							
35		高取川	207-1	高取橋			○					○		1	4	4		4	4								
36		葛城川	45-51	桜橋	C-ハ	○				○				1	4	4		4	4								
37		葛城川	45-52	田井橋	C-ハ	○				○				1	4	4		4	4								
38	○	葛城川	45-1	枯木橋	C-ハ	○				○				1	12	12		12	12	4	1	1					
39		土庫川	225-1	土庫川流末			○					○		1	4	4		4	4								
40		高田川	46-51	細戸橋	C-ハ	○				○				1	4	4		4	4								
41	○	高田川	46-1	里合橋	C-ハ	○				○				1	12	12		12	12	4	1	1					
42		岡崎川	53-51	昭和橋	C-ハ	○				○				1	4	4		4	4								
43	○	岡崎川	53-1	岡崎川流末	C-ハ	○				○				1	12	12		12	12	4	1	1	1				
44	○	富雄川	54-1	芝	B-イ	○				○				1	12	12		4	12	12	4	1	1				
45		富雄川	55-51	大和田橋	C-ハ		○							1	12	12		12	12								
46	○	富雄川	55-1	弋鳥橋	C-ハ	○				○				1	12	12		12	12	4	1	1	1				
47		竜田川	56-51	一分橋	C-イ	○				○				1	4	4		4	4								
48		竜田川	56-52	平群橋	C-イ	○				○				1	4	4		4	4								
49	○	竜田川	56-1	竜田大橋	C-イ	○				○				1	12	12		12	12	4	1	1	1				
50		葛下川	57-51	新橋	C-ハ	○				○				1	4	4		4	4								
51	○	葛下川	57-1	だるま橋	C-ハ	○				○				1	12	12		12	12	4	1	1	1				

(備考)

- 測定項目: 測定については、気温、水温、色相、臭気、透視度もあわせて実施する。
- 測定回数: ○印は、pH、BOD、COD、SSについて4回/日採水混合検体値とする。

測定項目																							番号												
健康項目										特殊項目			その他項目																						
カドミウム	全シアン	鉛	六価クロム	ひ素	総水銀	PCB	有機塩素系化合物*	1,3-ジクロロプロペン	チウラム	シマジン	チオベンカルブ	ベンゼン	セレン	亜硝酸性窒素及び	硝酸性窒素	ふっ素	ほう素	1,4-ジオキサン	フェノール類	銅	溶解性鉄	溶解性マンガン	クロム	塩化物イオン	陰イオン界面活性剤	アンモニニア性窒素	亜硝酸性窒素	硝酸性窒素	オルトリン酸態リン	濁度	導電率	クロロフィルa	トリハロメタン生成能		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	4	4	4	4			12	4	1		
																																			2
		2		2										2	4	2	2			1				12	4	12	4	4	4	12	12			3	
		2		2										2	6	2	2			1	1	1		12	4	12	6	6	4	12	12			4	
		2		2										2	6	2	2			1	1	1		12	4	12	6	6	4	12	12			5	
4	4	12	4	4	4	1	4	1	1	4	4	4	4	12	4	4	2	1	1	1	1	1	1	12	12	12	12	12	12	12	12			6	
																								26		26									6
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1							4	4	4	4	4			12	4		7	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	4	4	4	4			12			8	
																																			9
																								4	4										10
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	4	2	2						4	4	4	4	4							11	
		6		2										4	6	2				1			4	4	4	4	4		4	4				12	
		2		2										2	4	2	2			1			4	4	4	4	4		4	4				13	
2	2	4	2	4	2	1	4	1	1	2	4	12	4	4	2				1	1	1		12	12	12	12	12	12	12	12				14	
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	4	2	2						4	4	4	4	4							15	
																							4	4										16	
																							4	4										17	
																							4	4										18	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1						4	4	4	4	4			12			19		
																																		20	
																																			21
																																			22
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1						4	4	4	4	4			12				23	
																																			24
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1	1	1	1	1	1	4	4	4	4	4			12				25	
																																			26
																																			27
																																			28
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1						4	4	4	4	4			12				29	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1	1	1	1	1	1	4	4	4	4	4			12				30	
																																			31
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1						4	4	4	4	4			12				32	
2	2	4	2	4	2	1	4	1	1	2	4	12	4	4	2				1	1	4		12	12	12	12	12	12	12	12				33	
		2		2										2	6	2	2					1	1	1		4	4	4	6	6	4	4	4	34	
																																			35
																																			36
																																			37
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1						4	4	4	4	4			12				38	
																																			39
																																			40
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1						4	4	4	4	4			12				41	
																																			42
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1	1	1	1	1	1	4	4	4	4	4			12				43	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1						4	4	4	4	4			12				44	
																							4	4											45
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1	1	1	1	1	1	4	4	4	4	4			12				46	
																																			47
																																			48
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1	1	1	1	1	1	4	4	4	4	4			12				49	
																																			50
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1	1	1	1	1	1	4	4	4	4	4			12				51	

(備考)

- 健康項目のアルキル水銀は、総水銀が基準値以上で検出された場合について実施する。
- トリハロメタン生成能:クロロホルム生成能、プロモジクロロメタン生成能、ジプロモクロロメタン生成能、プロモホルム生成能についても測定する。
- *についてはジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレンの9項目を指す。

測定項目																				番号															
健康項目										特殊項目					その他項目																				
カドミウム	全シアン	鉛	六価クロム	ひ素	総水銀	PCB	有機塩素系化合物*	1,3-ジクロロプロペン	チウラム	シマジン	チオベンカルブ	ベンゼン	セレン	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	ふっ素	ほう素	1,4-ジオキサン	フェノール類	銅	溶解性鉄	溶解性マンガン	クロム	塩化物イオン	陰イオン界面活性剤	アンモニア性窒素	亜硝酸性窒素	硝酸性窒素	オルトリン酸態リン	濁度	導電率	クロロフィルa	トリハロメタン生成能			
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1								4	4	4	4	4	4	4	4	4	52	
														12	2	2							12		12	12	12	12	12	12	12	4	4	53	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1	1	1	1	1	1	4	4	4	4	4				12		4	54	
																																		4	55
2	2	4	2	2	2	1	2	2	1	2	2	2	12	4	4	2		1	1			12	4	12	12	12	12	12	12	12	12	4	4	56	
		2												4				1	1			4		4	4	4	4	4	4	4	4			57	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1	1	1	1	1	1	4	4	4	4	4				12		4	58	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1	1	1	1	1	1	4	4	4	4	4				12		4	59	
																																		4	60
																																		4	61
																																			62
																																			63
																																			64
																																	4		65
																																			66
																																			67
																																			68
																																			69
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1	1	1	1	1	1	4	4	4	4	4				4		4	70	
4	4	4	4	4	12	1	4	4	1	4	4	12	4	4	4		1	1	1	1	1	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12			71	
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	12	2	2	2	2	2	2	2	2			12	12	12	12	12	12	12	12	4	72	
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	12	2	2	2	2	2	2	2	2			12	12	12	12	12	12	12	12	4	72	
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	12	2	2	2	2	2	2	2	2			12	12	12	12	12	12	12	12	4	72	
														12																					73
														12																					73
														12																					73
														4	2																				74
2	2	4	2	2	2	1	2	2	1	2	2	12	4	4	2		1	1	1			12	12	12	12	12	12	12	12	12				75	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1								4	4	4							76	
																																			77
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1	1	1	1	1	1	4	4	4	4	4				4		78		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1	1	1	1	1	1	4	4	4	4	4				4		79		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1						4	4	4	4	4				4		80		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1	1	1	1	1	1	4	4	4	4	4				4	4	81		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1						4	4	4	4	4				4		82		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1						4	4	4	4	4				4		83		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1						4	4	4	4	4				4		84		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1						4	4	4	4	4				4		85		
																																			86
																																			87
																																			88
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1								4	4	4						4	89	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1	1	1	1	1	1	4	4	4	4	4				4		90		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1								4	4	4							91	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1								4	4	4							92	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1								4	4	4							93	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1								4	4	4							94	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1	1	1	1	1	1	4	4	4	4	4			4	4		95		
																																			96
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1									4	4	4						97	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1									4	4	4						98	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1									4	4	4						99	
																											4	4	4	4	4	4	4	4	100
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1	1	1	1	1	1	4	4	4	4	4			4	4	4	101		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1	1	1	1	1	1	4	4	4	4	4			4	4	4	102		

(備考)

- 健康項目のアルキル水銀は、総水銀が基準値以上で検出された場合について実施する。
- トリハロメタン生成能:クロロホルム生成能、プロモジクロロメタン生成能、ジプロモクロロメタン生成能、プロモホルム生成能についても測定する。
- *についてはジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレンの9項目を指す。

番号	基準点	河川名	測定地点			測定機関				測定区分					測定回数		測定項目												
			統一地点番号	地点名	環境基準	奈良県	奈良市	国土交通省	水資源機構	基準Ⅰ	基準Ⅱ	補足	通日	一般	回/日	回/年	生活環境項目												
																	pH	DO	BOD	COD	SS	大腸菌群数	全窒素	全リン	全亜鉛	ノニルフェノール	LAS	n-ヘキサン抽出物質	
103	○	布目川	65-1	鷺千代橋	A-イ	○			○					1	12		12	12	12	12	4			1					
104	○	白砂川	66-1	白砂川流末	A-イ	○			○					1	12		12	12	12	12	4			1					
105		前川	220-1	須川大橋		○						○		1	4		4			4	4								
106	○	布目ダム湖	507-1	布目ダム湖取水口表層	湖AⅡ-ハ				○	○				1	12		12	12	12	12	4								
106	○	布目ダム湖	507-1	布目ダム湖取水口中層	湖AⅡ-ハ				○	○				1	12		12	12	12	12	4								
106	○	布目ダム湖	507-1	布目ダム湖取水口下層	湖AⅡ-ハ				○	○				1	12		12	12	12	12	4								
107		青蓮寺川	237-1	青蓮寺川(伊賀見)		○							○	1	4		4			4	4								
新宮川水系																													
108	○	猿谷ダム湖	502-1	猿谷ダム湖取水口	湖A-ロ				○					1	12		12	12	12	12									
109	○	熊野川	33-1	上野地	AA-イ	○			○					1	4		4	4	4	4	4	4	1	1					
110	○	風屋ダム湖	503-1	風屋ダム湖取水口	湖A-ロ	○			○					1	4		4	4	4	4	4	4	1	1					
111	○	熊野川	33-2	小原橋	AA-イ	○			○					1	4		4	4	4	4	4	4	1	1					
112	○	熊野川	34-1	二津野ダム湖取水口	A-ロ	○			○					1	4		4	4	4	4	4	4	1	1					
113	○	洞川	37-1	持影橋	AA-ロ	○			○					1	4		4	4	4	4	4	4	1	1					
114	○	川原樋川	38-1	川原樋取水口	AA-イ			○		○				1	12		12	12	12	12	2	2	2						
115	○	北山川	35-1	北山大橋	AA-イ	○			○					1	4		4	4	4	4	4	4	1	1					
116	○	池原ダム湖	504-1	池原ダム湖取水口	湖A-ロ	○			○					1	4		4	4	4	4	4	4	1	1					
117	○	北山川	36-1	小口橋	AA-ロ	○			○					1	4		4	4	4	4	4	4	1	1					
118	○	坂本ダム湖	505-1	坂本ダム湖取水口	湖A-ロ	○			○					1	4		4	4	4	4	4	4	1	1					
119		西川(新)	245-1	西川(新)流末		○							○	1	4		4			4	4								
120		西の川	246-1	西の川流末		○							○	1	4		4			4	4								
121		旭ダム湖	401-1	旭ダム湖ダムサイト		○							○	1	4		4			4	4								
122		瀬戸ダム湖	402-1	瀬戸ダム湖中央		○							○	1	4		4			4	4								

(備考)

1. 測定項目: 測定については、気温、水温、色相、臭気、透視度もあわせて実施する。
2. 測定回数: ○印は、pH、BOD、COD、SSについて4回/日採水混合検体値とする。

公共用水域水質測定計画一覧表(要監視項目)

番号	基準点	測定地点		測定項目																																	
		河川名	地点名	クロロホルム	フェノール	ホルムアルデヒド	4-tert-オクチルフェノール	アニリン	2,4-ジクロロフェノール	トリス-1,2-ジクロロエチレン	1,2-ジクロロプロパン	p-ジクロロベンゼン	イソキサチオン	ダイアジン	フェニトロチオン	イソプロチオラン	オキシ銅	クロロタロニル	プロピサミド	EPN	ジクロルボス	フェノブカルブ	イプロベンホス	クロルニトロフェン	トルエン	キシレン	フタル酸ジエチルヘキシル	ニツケル	モリブデン	アンチモン	塩化ビニルモノマー	エピクロロヒドリン	全マンガ	ウラン			
81	○	芳野川	木綿橋	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
82	○	宇賀志川	宇賀志川流末	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
83	○	四郷川	和田井堰	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
84	○	四郷川	岩崎橋	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
85	○	母里川	母里川流末	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
89	○	内牧川	内牧川流末	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
90	○	天満川	天満川流末	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
91	○	宮川	宮川流末	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
92	○	鱒守川	鱒守川流末	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
93	○	深谷川	深谷川流末	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
94	○	大野川	大野川流末	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
95	○	室生川	島谷取水口	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
97	○	高寺川	高寺川流末	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
98	○	仮屋川	仮屋川流末	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
99	○	滝谷川	滝谷川流末	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
101	○	笠間川(木)	笠間川(木)流末	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
102	○	遅瀬川	金比羅橋	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
103	○	布目川	鷺千代橋	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
104	○	白砂川	白砂川流末	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
103	○	前川	須川大橋	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
106	○	布目ダム湖	布目ダム湖取水口	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
新宮川水系																																					
109	○	熊野川	上野地	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
110	○	風屋ダム湖	風屋ダム湖取水口	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
111	○	熊野川	小原橋	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
112	○	熊野川	二津野ダム湖取水口	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
113	○	洞川	持影橋	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
115	○	北山川	北山大橋	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
116	○	池原ダム湖	池原ダム湖取水口	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
117	○	北山川	小口橋	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
118	○	坂本ダム湖	坂本ダム湖取水口	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	

公共用水域底質測定計画一覧表

番号	測定地点			測定機関				測定回数		測定項目		
	河川名	地点名	統一地点番号	奈良県	奈良市	国土交通省	水資源機構	回／日	回／年	pH, 全窒素、全りんひ素、水銀、アルキル水銀クロム	カドミウム、鉛、銅、亜鉛	P C B
2	大和川	上吐田	20-52	○								1
3	布留川	布留川流末	48- 1	○								1
4	佐保川	中の川	39-51		○							
5	佐保川	打合橋	40-51		○							1
6	佐保川	額田部高橋	40- 1	○								
7	菩提川	菩提川流末	42- 1		○							1
8	秋篠川	秋篠川流末	41- 1	○								
9	寺川	吐田橋	50- 1	○								
10	飛鳥川	保田橋	52- 1	○								
11	曾我川	小柳橋	44- 1	○								
12	葛城川	枯木橋	45- 1	○				1	1	1	1	
13	土庫川	土庫川流末	225- 1	○								1
14	高田川	里合橋	46- 1	○								
15	岡崎川	岡崎川流末	53- 1	○								
16	富雄川	大和田橋	55-51		○							1
17	富雄川	弋鳥橋	55- 1	○								
18	竜田川	竜田大橋	56- 1	○								1
19	葛下川	だるま橋	57- 1	○								
20	布目川	鷺千代橋	65- 1		○							1
21	白砂川	白砂川流末	66- 1		○							1
25	芳野川	三宮寺橋	62-51	○				1	4	4		

(備考)

- 1) アルキル水銀は総水銀が報告下限値以上で検出された場合について実施する。
- 2) 測定については、気温、水温、色相、臭気、含水率、強熱減量もあわせて実施する。

分析方法・数値の取扱い方法一覧表（水質）

項目	単位	分 析 方 法		数 値 の 取 扱 い 方 法					
		水 質 分 析 方 法 (河川・湖沼)	環 境 基 準 値	報 告 下 限 値	記 載 方 法				
					有 効 数 字	小 数 点 以 下	報 告 下 限 値 未 満		
一 般 項 目	気温	℃	・JIS K0102 7.1 ・ " " ・ " "				小数点 以下 1桁		
	水温	℃	・JIS K0102 7.2 ・ " " ・ " "				小数点 以下 1桁		
	外観 (色相)		・JIS K0102 8 ・ " " ・ " "		-	-	-	-	
	臭気		・JIS K0102 10 ・ " " ・JIS K0102 10及び上水試験法 7.2		-	-	-	-	
	透視度	度	・JIS K0102 9 ・ " " ・ " "		0.5	2	1	<0.5	
生 活 環 境 項 目	pH		・JIS K0102 12.1 (ガラス電極法) ・ " " ・ " "	類型に より 異なる	0.1		小数点 以下 1桁		
	DO	mg/l	・JIS K0102 32.1 (ウインクラー-アジ化ナトリウム変法) ・JIS K0102 32.3 (隔膜電極法) ・JIS K0102 32.1 (ウインクラー-アジ化ナトリウム変法)	類型に より 異なる	0.5	2	1	<0.5	
	BOD	mg/l	・JIS K0102 21 ・ " " ・ " "	類型に より 異なる	0.5	2	1	<0.5	
	COD	mg/l	・JIS K0102 17 ・ " " ・ " "	類型に より 異なる	0.5	2	1	<0.5	
	SS	mg/l	・告示 付表9 (GFPろ過法) ・ " " ・ " "	類型に より 異なる	1	2	0	<1	
	大腸菌 群数	MPN / 100ml	・告示 備考4 (最確数による定量法) ・ " " ・ " "	類型に より 異なる	-		指数表示		
	全窒素	mg/l	・JIS K0102 45.5 (熱分解法) ・JIS K0102 45.2 (紫外吸光法) ・ " "	類型に より 異なる	0.05	2	2	<0.05	
	全リン	mg/l	・JIS K0102 46.3.1 (ペルチリニ二硫酸カリウム分解法) ・ " " ・JIS K0102 46.3.1及び自動分析法(混合試薬法)	類型に より 異なる	0.003	2	3	<0.003	
	全亜鉛	mg/l	・JIS K0102 53.4 (ICP質量分析法) ・JIS K0102 53.3 (ICP発光分光分析法) ・JIS K0102 53.4 (ICP質量分析法)		0.03	0.001	2	3	<0.001
	ニルフェノール	mg/l	・告示 付表11 (固相抽出 GC/MS法) ・ - ・告示 付表11	類型に より 異なる	0.00006	2	5	<0.00006	
	LAS	mg/l	・告示 付表12 (固相抽出 LC/MS/MS法) ・ - ・告示 付表12	類型に より 異なる	0.002	2	3	<0.002	
	n-ヘキサン 抽出物質	mg/l	・JIS K0102 24.2 (抽出法) ・昭和49年環境庁告示第64号 付表4 ・JIS K0102 24.2 (抽出法)		5	2	0	ND	

項目	単位	分析 方 法	数 値 の 取 扱 い 方 法					
		水 質 分 析 方 法 (河川・湖沼)	環 境 基 準 値	報 告 下 限 値	記 載 方 法			
					有 効 数 字	小 数 点 以 下	報 告 下 限 値 未 満	
健	カドミウム	mg/l	・JIS K0102 55.4 (ICP質量分析法) ・JIS K0102 55.3 (ICP発光分光分析法) ・JIS K0102 55.4 (ICP質量分析法)	0.003	0.0003	2	4	<0.0003
	全シアン	mg/l	・JIS K0102 38.1.2, 38.3 (4-ピリジンカルボン酸ピラゾール吸光光度法) ・ ・ ・JIS K0102 38.1.2, 38.3及び自動分析法 (りん酸蒸留、4-ピリジンカルボン酸ピラゾール吸光光度法)	ND	0.1	2	1	ND
康	鉛	mg/l	・JIS K0102 55.4 (ICP質量分析法) ・JIS K0102 54.3 (ICP発光分光分析法) ・JIS K0102 55.4 (ICP質量分析法)	0.01	0.002	2	3	<0.002
	クロム (六価)	mg/l	・JIS K0102 65.2 (ジフェニルピリジド吸光光度法) ・ ・	0.05	0.01	2	2	<0.01
項	ひ素	mg/l	・JIS K0102 61.4 (ICP質量分析法) ・JIS K0102 61.3 (水素化物発生-ICP発光分析法) ・河川水質試験方法(案)(ICP質量分析法)	0.01	0.001	2	3	<0.001
	総水銀	mg/l	・告示 付表1 (還元気化原子吸光法) ・ ・	0.0005	0.0005	2	4	<0.0005
目	アルキル 水銀	mg/l	・告示 付表2 (溶媒抽出GC (ECD) 法) ・ ・	ND	0.0005	2	4	ND
	PCB	mg/l	・告示 付表3 (溶媒抽出GC (ECD) 法) ・ ・	ND	0.0005	2	4	ND
	ジクロロタン	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法) ・ ・JIS K0125 5.1 (PT-GC/MS法)	0.02	0.0002	2	4	<0.0002
	四塩化炭素	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法) ・ ・JIS K0125 5.1 (PT-GC/MS法)	0.002	0.0002	2	4	<0.0002
	1, 2- ジクロロタン	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法) ・ ・JIS K0125 5.1 (PT-GC/MS法)	0.004	0.0002	2	4	<0.0002
	1, 1- ジクロロタン	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法) ・ ・JIS K0125 5.1 (PT-GC/MS法)	0.1	0.0002	2	4	<0.0002
	1, 1, 2- ジクロロタン	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法) ・ ・JIS K0125 5.1 (PT-GC/MS法)	0.04	0.0002	2	4	<0.0002
	1, 1, 1- トリクロロタン	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法) ・ ・JIS K0125 5.1 (PT-GC/MS法)	1	0.0002	2	4	<0.0002
	1, 1, 2- トリクロロタン	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法) ・ ・JIS K0125 5.1 (PT-GC/MS法)	0.006	0.0002	2	4	<0.0002
	トリクロロタン	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法) ・ ・JIS K0125 5.1 (PT-GC/MS法)	0.03	0.0002	2	4	<0.0002

項目	単位	分析方 法		数 値 の 取 扱 い 方 法				
		水 質 分 析 方 法 (河川・湖沼)	環 境 基 準 値	報 告 下 限 値	記 載 方 法			
					有 効 数 字	小 数 点 以 下	報 告 下 限 値 未 満	
健康 項目	トリクロロエチレン	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法) ・"	0.01	0.0002	2	4	<0.0002
	1,3-ジクロロベンゼン	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法) ・"	0.002	0.0004	2	4	<0.0004
	チウラム	mg/l	・告示 付表4 (固相抽出HPLC法) ・"	0.006	0.001	2	3	<0.001
	シマジン	mg/l	・告示 付表5 第1 (固相抽出GC/MS法) ・"	0.003	0.0003	2	4	<0.0003
	チベンチカルブ	mg/l	・告示 付表5 第1 (固相抽出GC/MS法) ・"	0.02	0.002	2	3	<0.002
	ベンゼン	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法) ・"	0.01	0.0002	2	4	<0.0002
	セレン	mg/l	・JIS K0102 67.4 (ICP質量分析法) ・JIS K0102 67.3 (水素化物発生-ICP発光分析法) ・JIS K0102 67.4 (ICP質量分析法)	0.01	0.002	2	3	<0.002
	硝酸性窒素 及び 亜硝酸性 窒素	mg/l	・硝酸性窒素と亜硝酸性窒素の和 ・"	10	0.06	2	2	<0.06
	ふっ素	mg/l	・告示 付表6 (イオンクロマトグラフ法) ・"	0.8	0.1	2	1	<0.1
	ほう素	mg/l	・JIS K0102 47.4 (ICP質量分析法) ・JIS K0102 47.3 (ICP発光分光分析法) ・JIS K0102 47.4 (ICP質量分析法)	1	0.01	2	2	<0.01
1,4- ジオキサソ	mg/l	・告示 別表7第3 (HS-GC/MS法) ・告示 別表7第1 (活性炭抽出法-GC/MS法) ・"	0.05	0.005	2	3	<0.005	
特 殊 項 目	フェノール 類	mg/l	・JIS K0102 28.1 (4-アミノフェノール吸光光度法) ・"		0.01	2	2	<0.01
	銅	mg/l	・JIS K0102 52.5 (ICP質量分析法) ・JIS K0102 52.4 (ICP発光分光分析法) ・"		0.001	2	3	<0.001
	鉄 (溶解性)	mg/l	・JIS K0102 57.2 (原子吸光法) ・JIS K0102 57.4 (ICP発光分光分析法) ・河川水質試験方法(案)31.参考2ICP質量分析法		0.01	2	2	<0.01
	マンガン (溶解性)	mg/l	・JIS K0102 56.2 (原子吸光法) ・JIS K0102 56.4 (ICP発光分光分析法) ・JIS K0102 56.5 (ICP質量分析法)		0.01	2	2	<0.01
	クロム	mg/l	・JIS K0102 65.1.5 (ICP質量分析法) ・JIS K0102 65.1.4 (ICP発光分光分析法) ・"		0.01	2	2	<0.01

項目	単位	分析 方 法		数 値 の 取 扱 い 方 法				
		水 質 分 析 方 法 (河川・湖沼)	環 境 基 準 値	報 告 下 限 値	記 載 方 法			
					有 効 数 字	小 数 点 以 下	報 告 下 限 値 未 満	
そ の 他 の 項 目	塩化物 イオン	mg/l	・JIS K0102 35.3 (イオンクロマトグラフ法) ・ " " ・自動分析法(チオシアン酸第2水銀吸光光度法)		0.1	2	1	<0.1
	陰イオン 界面活性剤	mg/l	・JIS K0102 30.1.2 (メチルパロイレット吸光光度法) ・ " " ・自動分析法(メチルブルー吸光光度法)		0.1	2	1	<0.1
	アンモニア 性窒素	mg/l	・JIS K0102 42.5 (イオンクロマトグラフ法) ・JIS K0102 42.2 (蒸留-インドフェノール青吸光光度法) ・ " "		0.05	2	2	<0.05
	亜硝酸性 窒素	mg/l	・JIS K0102 43.1.2 (イオンクロマトグラフ法) ・ " " ・JIS K0102 43.1.1 (ナフチルエリジンアミン吸光光度法)		0.01	2	2	<0.01
	硝酸性窒素	mg/l	・JIS K0102 43.2.5 (イオンクロマトグラフ法) ・ " " ・自動分析法(Cd-Cu還元、ナフチルエリジンアミン法)		0.05	2	2	<0.05
	オルトリン 酸態リン	mg/l	・JIS K0102 46.1.1 (メリブデン青(アスコルビン酸還元)吸光光度法) ・ " " ・ " "		0.01	2	2	<0.01
	濁度	度	・上水試験方法 II 3.2 (比濁法) ・上水試験方法 II 3.4 (積分球式光電光度法) ・河川水質試験方法(案) 3.3.1 (積分球式測定法)		2	2	0	<2
	導電率	μS /cm	・JIS K0102 13 ・ " " ・ " "			2	0	
	クロロフィルa	μg /l	・ユネスコの方法(抽出-吸光光度法) ・ " " ・河川水質試験方法(案) 58.4.1 (単波長吸光光度法)		1	指数表示		
	トリハロタン 生成能	mg/l	・平成7年環境庁告示第30号 (HS-GC/MS法) ・ " " (" ") ・ " " (PT-GC/MS法)		0.0008	2	4	<0.0008
クロロホルム等 生成能	mg/l	・平成7年環境庁告示第30号 (HS-GC/MS法) ・ " " (" ") ・ " " (PT-GC/MS法)		0.0002	2	4	<0.0002	

環境基準項目の数値の取扱い

○有効数字

- ・有効数字は原則として2桁とし、3桁目以下を切捨てる。
- ・報告下限値の桁を下回る桁については切捨てる。
- ・pHについては小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下1桁までとする。

○平均値の計算

- ・有効数字を2桁までとし、その下の桁を四捨五入する。
- ・その場合、報告下限値の桁を下回る桁が残る場合は、四捨五入して報告下限値の桁までとする。

分析方法の欄について

- ・報告下限値未満の数値については報告下限値の数値として取扱い、平均値を計算する。
- ・3段で示した部分は、上段が奈良県、中段が奈良市、下段が水資源機構の方法である。
- ・JISは日本工業規格を、告示は昭和46年環境庁告示第59号を、通達は平成5年環水規第121号をいう

トリハロタン生成能について

- ・クロロホルム生成能、ブロモジクロロタン生成能、ジブロモクロロタン生成能、ブロモホルム生成能の和とする。
- ・検出限界未満の値は検出限界の値として扱う。

クロロホルム等生成能について

- ・クロロホルム生成能、ブロモジクロロタン生成能、ジブロモクロロタン生成能、ブロモホルム生成能をいう。

項目	単位	分析 方 法	数値の取扱い方法		
		水 質 分 析 方 法 (河川・湖沼)	指針値	報 告 下限値	
要 監 視 項 目	クロロホルム	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法) ・JIS K0125 5.1 (PT-GC/MS法)	0.06	0.0002
	フェノール	mg/l	・H15通知 付表1 (溶媒抽出GC/MS法) ・"	類型により 異なる	0.001
	ホルムアルデヒド	mg/l	・H15通知 付表2 (溶媒抽出GC/MS法) ・"	類型により 異なる	0.03
	トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法) ・JIS K0125 5.1 (PT-GC/MS法)	0.04	0.0002
	1,2-ジクロロプロパン	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法) ・JIS K0125 5.1 (PT-GC/MS法)	0.06	0.0002
	p-ジクロロベンゼン	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法) ・JIS K0125 5.1 (PT-GC/MS法)	0.2	0.0002
	イソキサチオン	mg/l	・通達 付表1 第1 (固相抽出GC/MS法) ・"	0.008	0.0008
	ダイアジノン	mg/l	・通達 付表1 第1 (固相抽出GC/MS法) ・"	0.005	0.0005
	フェニトロチオン	mg/l	・通達 付表1 第1 (固相抽出GC/MS法) ・"	0.003	0.0003
	イソプロチオラン	mg/l	・通達 付表1 第1 (固相抽出GC/MS法) ・"	0.04	0.004
	オキシシン銅	mg/l	・通達 付表2 (固相抽出HPLC法) ・"	0.04	0.004
	クロロタロニル	mg/l	・通達 付表1 第1 (固相抽出GC/MS法) ・"	0.05	0.004
	プロピザミド	mg/l	・通達 付表1 第1 (固相抽出GC/MS法) ・"	0.008	0.0008
	EPN	mg/l	・通達 付表1 第1 (固相抽出GC/MS法) ・"	0.006	0.0006
	ジクロルボス	mg/l	・通達 付表1 第1 (固相抽出GC/MS法) ・"	0.008	0.001
	フェノブカルブ	mg/l	・通達 付表1 第1 (固相抽出GC/MS法) ・"	0.03	0.002
	イプロベンホス	mg/l	・通達 付表1 第1 (固相抽出GC/MS法) ・"	0.008	0.0008
	クロルニトロフェン	mg/l	・通達 付表1 第1 (固相抽出GC/MS法) ・"	—	0.0005
	トルエン	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法) ・JIS K0125 5.1 (PT-GC/MS法)	0.6	0.0002
	キシレン	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法) ・JIS K0125 5.1 (PT-GC/MS法)	0.4	0.0006

項 目	単位	分 析 方 法		数値の取扱い方法	
		水 質 分 析 方 法 (河川・湖沼)		指針値	報 告 下限値
要 監 視 項 目	フタル酸ジエチルヘキシル	mg/l	・通達 付表3 "	0.06	0.005
	ニッケル	mg/l	・通達 付表4 (ICP質量分析法) ・JIS K0102 59.3 (ICP発光分光分析法) ・通達 付表4 (ICP質量分析法)	—	0.001
	モリブデン	mg/l	・通達 付表4 (ICP質量分析法) ・JIS K0102 68.2 (ICP発光分光分析法)	0.07	0.01
	アンチモン	mg/l	・JIS K0102 62.4 (ICP質量分析法) ・H16通知 付表5 第1 (水素化物発生-ICP発光分析法)	0.02	0.001
	全マンガン	mg/l	・JIS K102 56.5 (ICP質量分析法) ・JIS K0102 56.4 (ICP発光分光分析法)	0.2	0.02
	ウラン	mg/l	・H16通知 付表4 第2 (ICP質量分析法) "	0.002	0.0002
	4-tert-ブチルフェノール	mg/l	・H25通知 付表1 (固相抽出-GC/MS法)	類型により異なる	0.00007
	アニリン	mg/l	・H25通知 付表2 (固相抽出-GC/MS法)	類型により異なる	0.002
	2,4-ジクロロフェノール	mg/l	・H25通知 付表3 (固相抽出-GC/MS法)	類型により異なる	0.0003
<p>分析方法・1段で示した部分は、奈良県の方法である。 ・2段で示した部分は、上段が奈良県、奈良市、下段が水資源機構の方法、または、上段が奈良県、下段が奈良市の方法等である。 ・3段で示した部分は、上段が奈良県、中段が奈良市、下段が水資源機構の方法等である。 ・通達は平成5年環水規第121号、H15通知は平成15年環水企環水管第031105001号、H16通知は平成16年環水企発第040331003号、H25通知は平成25年環水大水発第1303272号、JISは日本工業規格をいう。 数値の取扱いは環境基準項目に準ずる。</p>					

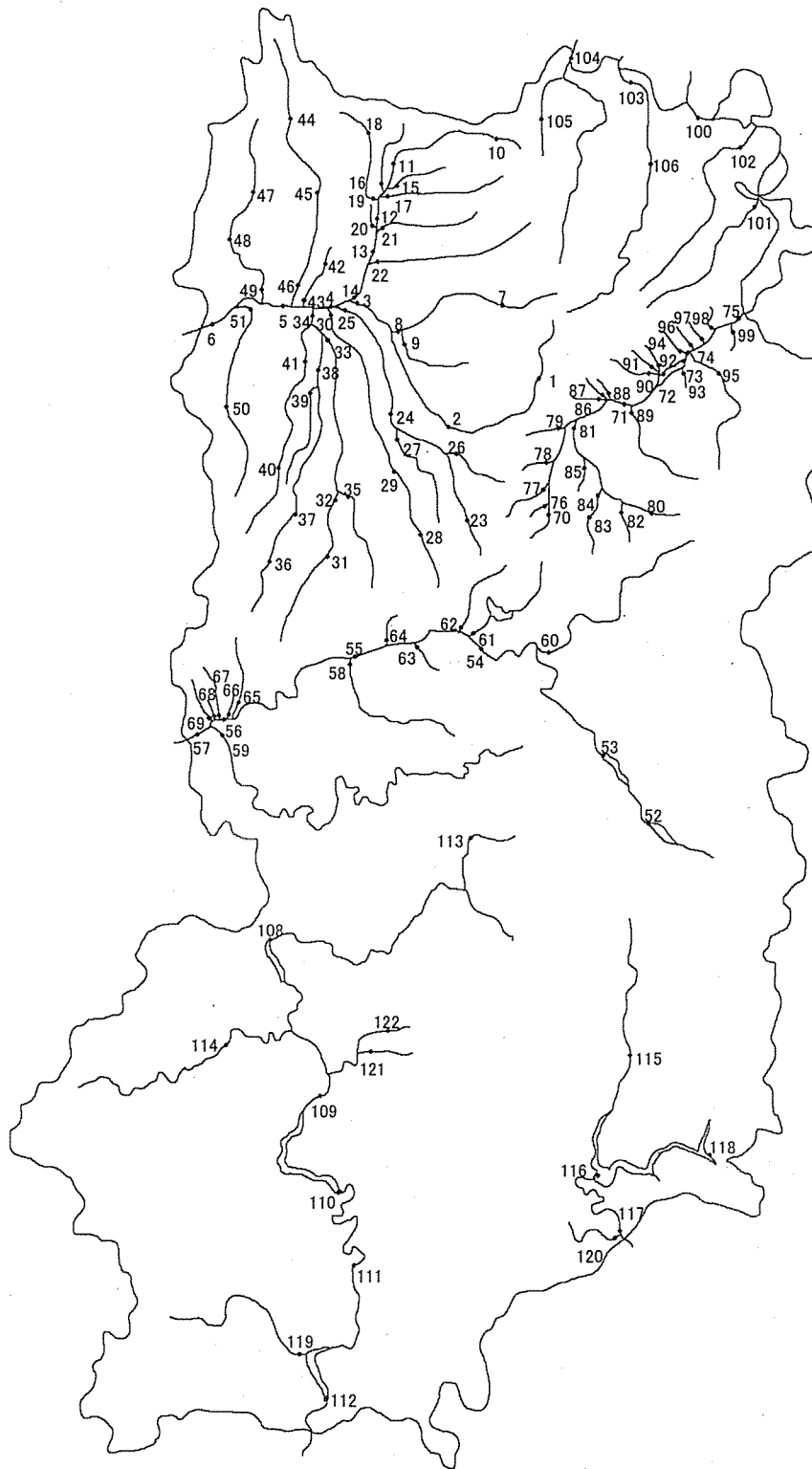
分析方法・数値の取扱い方法一覧表（底質）

項目	単位	分 析 方 法	数 値 の 取 扱 い 方 法		
		底 質 分 析 方 法	暫定除去 基準値 (ppm)	報 告 書 記 載 方 法	
				下 限 値	報 告 下 限 値 未 満
pH		底質調査方法 II 4.4 に準拠		0.1	
含水率	%	底質調査方法 II 4.1(乾燥減量)		0.01	<0.01
強熱減量	%	底質調査方法 II 4.2(強熱減量)		0.01	<0.01
全窒素	mg/kg	底質調査方法 II 4.8.1 に準拠		25	ND
全リン	mg/kg	底質調査方法 II 4.9.1 に準拠		1	ND
カドミウム	mg/kg	底質調査方法 II 5.1 に準拠		0.01	ND
鉛	mg/kg	底質調査方法 II 5.2 に準拠		0.1	ND
クロム(六価)	mg/kg	底質調査方法 II 5.12.3 に準拠		0.05	ND
ひ素	mg/kg	底質調査方法 II 5.9 に準拠		0.1	ND
総水銀	mg/kg	加熱気化法 底質調査方法 II 5.14.1に準拠	25	0.01	ND
アルキル水銀	mg/kg	底質調査方法 II 5.14.2 に準拠		0.005	ND
PCB	mg/kg	底質調査方法 II 6.4 に準拠	10	0.01	ND
銅	mg/kg	底質調査方法 II 5.3 に準拠		0.1	ND
亜鉛	mg/kg	底質調査方法 II 5.4 に準拠		0.1	ND
クロム	mg/kg	底質調査方法 II 5.12.1 (酸抽出)に準拠		0.1	ND
<p>数値の取扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ pHは、小数点以下1桁までとする。 ・ pH以外については、有効数字を2桁とし、3桁目以下を切捨てる。 ・ 報告下限値の桁を下回る桁については切捨てる。 <p>分析方法の欄について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2段で示した部分は、上段が奈良県、下段が奈良市、水資源機構の方法等である。 ・ JISは日本工業規格を、告示は昭和46年環境庁告示第59号をいう。 					

別 図

水質測定地点一覽図

番号	地点名
1	初瀬取入口
2	出口橋
3	上吐田
4	太子橋
5	御幸大橋
6	藤井
7	みどり橋
8	布留川流末
9	西門川流末
10	中の川
11	三条高橋
12	郡界橋
13	井筒橋
14	額田部高橋
15	菩提川流末
16	菰川流末
17	岩井川流末
18	にしき橋
19	秋篠川流末
20	蟹川流末
21	地藏院川流末
22	高瀬川流末
23	立石橋
24	興仁橋
25	吐田橋
26	粟原川流末
27	米川流末
28	甘檜橋
29	神道橋
30	保田橋
31	東橋
32	曾我川橋
33	小柳橋
34	保橋
35	高取橋
36	桜橋
37	田井橋
38	枯木橋
39	土庫川流末
40	細井戸橋
41	里合橋
42	昭和大橋
43	岡崎川流末
44	芝
45	大和田橋
46	弋鳥橋
47	二分橋
48	平群橋
49	竜田大橋
50	新橋
51	だるま橋
52	大迫ダム湖ダムサイト
53	大滝ダム湖ダムサイト
54	櫛井不動橋
55	千石橋
56	大川橋
57	御蔵橋
58	秋野川流末
59	丹生川流末
60	高見川流末
61	津風呂川流末
62	竜門川流末
63	丹治川流末
64	馬佐川流末
65	宇智川流末
66	内川流末
67	西川(紀)流末
68	東浄川流末
69	寿命川流末
70	新大東橋



番号	地点名
71	高倉橋
72	県営水道取水口付近
73	室生ダム湖ダムサイト
74	室生路橋
75	辻堂橋
76	黒木川流末
77	本郷川流末
78	中山川流末
79	笠間川(字)流末
80	岩脇橋
81	木綿橋
82	宇賀志川流末
83	和田井堰
84	岩崎橋
85	母里川流末
86	井の谷川流末
87	町並川流末
88	池谷川流末
89	内牧川流末
90	天満川流末
91	宮川流末
92	鱈守川流末
93	深谷川流末
94	大野川流末
95	島谷取水口
96	北川流末
97	高寺川流末
98	飯屋川流末
99	滝谷川流末
100	高山ダム湖
101	笠間川(木)流末
102	金比羅橋
103	鷲千代橋
104	白砂川流末
105	須川大橋
106	布目ダム湖取水口
107	青蓮寺川(伊賀見)
108	猿谷ダム湖取水口
109	上野地
110	風屋ダム湖取水口
111	小原橋
112	二津野ダム湖取水口
113	持影橋
114	川原樋取水口
115	北山大橋
116	池原ダム湖取水口
117	小口橋
118	坂本ダム湖取水口
119	西川(新)流末
120	西の川流末
121	旭ダム湖ダムサイト
122	瀬戸ダム湖中央

平成 26 年度地下水質測定計画

1. 目的

この計画は、水質汚濁防止法（昭和 45 年法律第 138 号）第 16 条の規定に基づき、奈良県の区域に属する地下水の水質の測定について、測定すべき項目、測定の地点及び方法、その他の必要な事項を定めるものとする。

2. 測定の期間

測定の期間は、平成 26 年 4 月から平成 27 年 3 月までとする。

3. 測定の内容

(1) 測定地点

概況調査の調査地点については、大和川流域及び五條市については概ね 2 km、その他の地域については概ね 10 km 四方で区分された区画から原則として 1 地点が選定している。この地点を 3 年で順次調査する。

平成 26 年度における調査地点は別表 1 に掲げるとおりとする。

(2) 測定の区分

測定の区分は、地域の全体的な地下水質の概況を把握するための調査（概況調査）及び継続的な監視のための調査（継続監視調査）とし、地点ごとの測定の区分は、別表 1 のとおりである。

(3) 測定項目及び測定頻度

測定項目及び測定頻度は、地点ごとに別表 1 に掲げるとおりとする。

(4) 分析方法

分析方法については、別表 2 のとおりである。

4. 測定の実施機関

実施機関は、奈良県及び奈良市で、調査地点ごとの内訳は別表 1 のとおりである。

5. 数値の取り扱い

測定結果の数値の取扱いは、別表 2 のとおりとし、環境省への報告、公表等に当たってもこれらに従うものとする。

6. その他

その他本計画に定めのない細目の事項については、関係機関と協議のうえ定めるものとする。

地下水質測定計画一覧表

(1) 概況調査

a. 測定地点および測定機関

	市町村名	区画番号	井戸番号	測定機関
1	奈良市	H-9	24	奈良市
2		I-7	27	
3		I-10	29	
4		R-5	30	
5		I-8	32	
6		S-5	195	
7		R-10	197	
8		G-9	382	
9		I-6	388	
10		I-9	389	
11		D-8	420	
12		F-8	424	
13	大和高田市	E-17	378	奈良県
14	大和郡山市	D-8	372	
15		E-10	465	
16	天理市	R-10	95	
17		I-12	536	
18	桜井市	H-19	537	
19	五條市	B-28	152	
20		C-25	156	
21		C-26	157	
22		C-27	163	
23		B-25	538	
24		C-30	539	
25	御所市	D-22	426	
26		C-21	540	
27		D-21	541	
28		C-6	181	
29	生駒市	C-8	191	
30		B-5	499	
31		D-3	371	
32		C-4	429	
33		D-2	489	
34		D-4	496	
35		香芝市	B-14	272
36	C-14		542	
37	A-14		543	

	市町村名	区画番号	井戸番号	測定機関
38	葛城市	D-18	264	奈良県
39		C-20	367	
40		B-17	404	
41	宇陀市	R-15	236	
42		R-20	237	
43		S-20	243	
44		S-10	443	
45	山添村	S-15	462	
46		R-5	544	
47	平群町	B-8	202	
48		B-10	208	
49		A-11	463	
50	斑鳩町	C-10	213	
51		D-10	545	
52	田原本町	F-15	546	
53	曾爾村	T-15	255	
54	御杖村	T-20	594	
55	高取町	E-22	547	
56	王寺町	B-13	280	
57	広陵町	D-15	286	
58	河合町	C-12	288	
59		D-13	291	
60	下市町	Q-30	299	
61	十津川村	Q-50	314	
62		Q-55	315	
63		P-50	394	
64	下北山村	R-50	336	
65	上北山村	S-40	402	
66	川上村	R-30	548	
67	東吉野村	R-25	457	

 は新規井戸

b. 測定項目

環境基準28項目

カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ヒ素、総水銀、アルキル水銀、PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、塩化ビニルモノマー、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、チラウム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、ふっ素、ほう素、1,4-ジオキサン

但しアルキル水銀は、総水銀が基準値以上で検出された場合について測定する。

要監視項目

クロホルム、1,2-ジクロロプロパン、p-ジクロロベンゼン、イソキサチオン、ダイアジノン、フェントロチオン、イプロチオラン、オキシ銅、クロタロニル、プロピサミド、EPN、ジクロルボス、フェノカルブ、イプロベンホス、クロルニトロフェン、トルエン、キシレン、フタル酸ジエチルヘキシル、ニッケル、モリブデン、アンチモン、全マンガン、ウラン

c. 測定頻度 1回/1年

(2) 継続監視調査

a. 測定地点、測定機関および測定項目

	市町村名	区画番号	井戸番号	測定項目	測定機関
1	天理市	I-14	91	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	奈良県
2	桜井市	I-15	129		
3	五條市	C-29	368	鉛	
4	香芝市	C-16	486		

b. 測定頻度 1回/1年

分析方法・数値の取扱い方法一覧表 (地下水)

項目	単位	分析方法		数値の取扱い方法					
		水質分析方法 (地下水)	環境基準値	報告下限値	記載方法 有効数字 小数点以下 報告下限値未満				
健康項目	カドミウム	mg/l	・JIS K0102 55.4 (ICP質量分析法) ・JIS K0102 55.3 (ICP発光分光分析法)	0.003	0.0003	2	4	<0.0003	
	全シアン	mg/l	・JIS K0102 38.1, 2, 38.3 (4-ピリジンカルボン酸ピラジロン吸光光度法)	ND	0.1	2	1	ND	
	鉛	mg/l	・JIS K0102 54.4 (ICP質量分析法) ・JIS K0102 54.3 (ICP発光分光分析法)	0.01	0.002	2	3	<0.002	
	クロム(六価)	mg/l	・JIS K0102 65.2 (ジフェニルカルバジド吸光光度法)	0.05	0.01	2	2	<0.01	
	ひ素	mg/l	・JIS K0102 61.4 (ICP質量分析法) ・JIS K0102 61.3 (水素化物発生ICP発光法)	0.01	0.001	2	3	<0.001	
	総水銀	mg/l	・告示 付表1 (還元気化原子吸光法)	0.0005	0.0005	2	4	<0.0005	
	アルキル水銀	mg/l	・告示 付表2 (溶媒抽出GC (ECD) 法)	ND	0.0005	2	4	ND	
	P C B	mg/l	・告示 付表3 (溶媒抽出GC (ECD) 法)	ND	0.0005	2	4	ND	
	ジクロロメタン	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法)	0.02	0.0002	2	4	<0.0002	
	四塩化炭素	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法)	0.002	0.0002	2	4	<0.0002	
	塩化ビニルモノマー	mg/l	・H9告示 付表 (PT-GC/MS法) ・H9告示 付表	0.002	0.0002	2	4	<0.0002	
	1,2-ジクロロエタン	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法)	0.004	0.0002	2	4	<0.0002	
	1,1-ジクロロエチレン	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法)	0.1	0.0002	2	4	<0.0002	
	1,2-ジクロロエチレン	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法)	0.04	0.0004	2	4	<0.0004	
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法)	1	0.0002	2	4	<0.0002	
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法)	0.006	0.0002	2	4	<0.0002	
	トリクロロエチレン	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法)	0.03	0.0002	2	4	<0.0002	
	テトラクロロエチレン	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法)	0.01	0.0002	2	4	<0.0002	
	1,3-ジクロロプロパン	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法)	0.002	0.0004	2	4	<0.0004	
	チウラム	mg/l	・告示 付表4 (固相抽出HPLC法)	0.006	0.001	2	3	<0.001	
	シマジン	mg/l	・告示 付表5 第1 (固相抽出GC/MS法)	0.003	0.0003	2	4	<0.0003	
	チオベンカルブ	mg/l	・告示 付表5 第1 (固相抽出GC/MS法)	0.02	0.002	2	3	<0.002	
	ベンゼン	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法)	0.01	0.0002	2	4	<0.0002	
	セレン	mg/l	・JIS K0102 67.4 (ICP質量分析法) ・JIS K0102 67.3 (水素化物発生ICP発光法)	0.01	0.002	2	3	<0.002	
	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	mg/l	・硝酸性窒素と亜硝酸性窒素の和	10	0.06	2	2	<0.06	
	ふっ素	mg/l	・告示 付表6 (イオンクロマトグラフ法)	0.8	0.1	2	1	<0.1	
	ほう素	mg/l	・JIS K0102 47.4 (ICP質量分析法) ・JIS K0102 47.3 (ICP発光分光分析法)	1	0.01	2	2	<0.01	
	1,4-ジオキサン	mg/l	・告示 付表7第3 (HS-GC/MS法) ・告示 付表7第1 (活性炭抽出法-GC/MS法)	0.05	0.005	2	3	<0.005	
	その他	亜硝酸性窒素	mg/l	・JIS K0102 43.1.2 (イオンクロマトグラフ法)		0.01	2	2	<0.01
		硝酸性窒素	mg/l	・JIS K0102 43.2.5 (イオンクロマトグラフ法)		0.05	2	2	<0.05

数値の取扱い

- ・有効数字は2桁とし、3桁目以下を切捨てる。
- ・報告下限値の桁を下回る桁については切捨てる。
- ・硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素について、硝酸性窒素と亜硝酸性窒素が、共に、各々の定量限界を下回る場合は、定量限界未満として取扱う。

分析方法の欄について

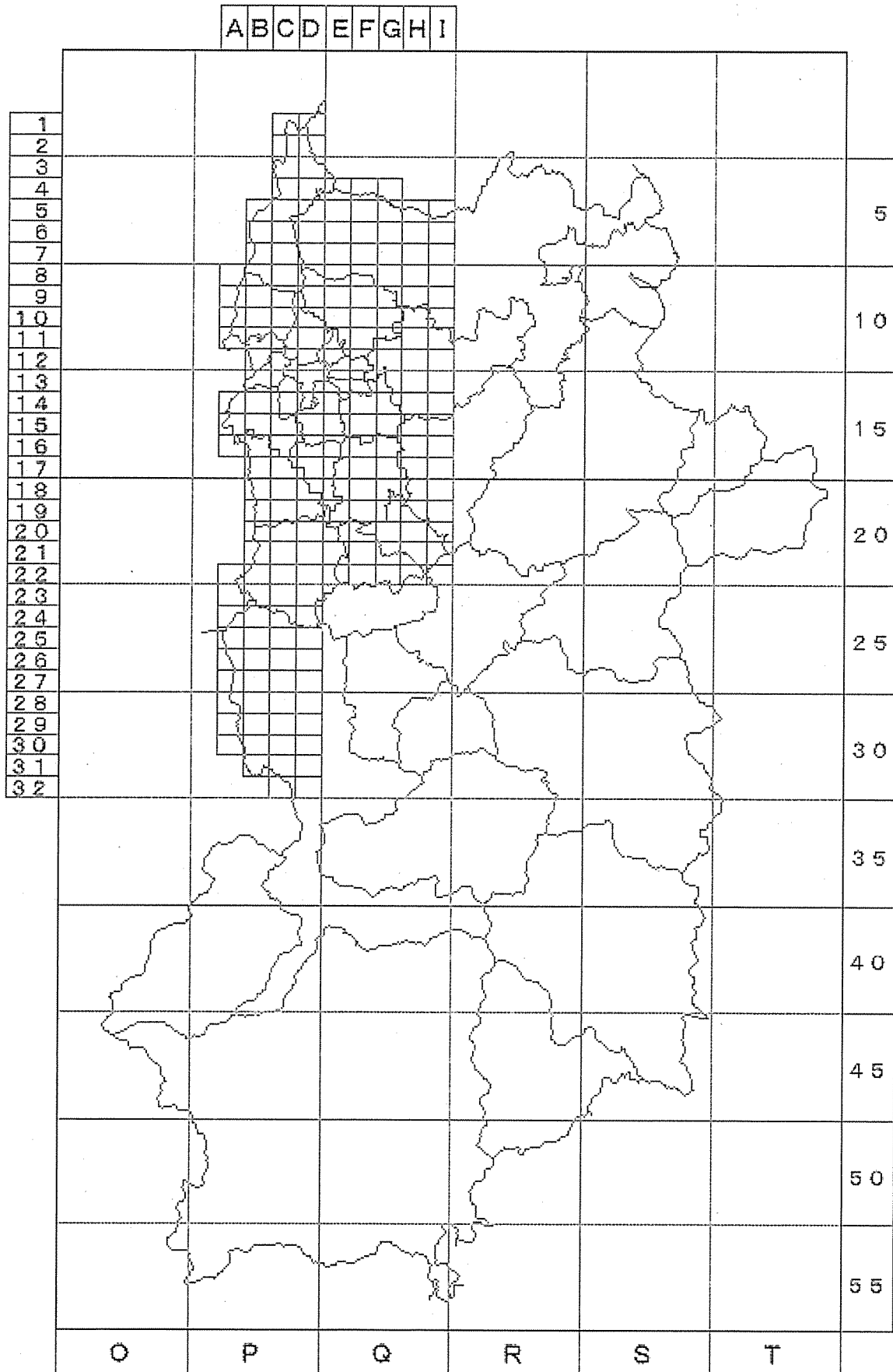
- ・2段で示した部分は、上段が奈良県、下段が奈良市の方法等である。
- ・JISは日本工業規格を、告示は昭和46年環境庁告示第59号をいう。

項目	単位	分析方 法	数値の取扱い方法		
		水 質 分 析 方 法 (地下水)	指針値	報 告 下限値	
要 監 視 項 目	クロロホルム	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法) ・"	0.06	0.0002
	1,2-ジクロ ロエタン	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法) ・"	0.06	0.0002
	p-ジクロロベンゼン	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法) ・"	0.2	0.0002
	イソキサチオン	mg/l	・通達 付表1 第1 (固相抽出GC/MS法) ・"	0.008	0.0008
	ダイアジノン	mg/l	・通達 付表1 第1 (固相抽出GC/MS法) ・"	0.005	0.0005
	フェニトロチオ	mg/l	・通達 付表1 第1 (固相抽出GC/MS法) ・"	0.003	0.0003
	イソプロチオラ	mg/l	・通達 付表1 第1 (固相抽出GC/MS法) ・"	0.04	0.004
	オキシ銅	mg/l	・通達 付表2 (固相抽出HPLC法) ・"	0.04	0.004
	クロロタロニル	mg/l	・通達 付表1 第1 (固相抽出GC/MS法) ・"	0.05	0.004
	プロピザミド	mg/l	・通達 付表1 第1 (固相抽出GC/MS法) ・"	0.008	0.0008
	EPN	mg/l	・通達 付表1 第1 (固相抽出GC/MS法) ・"	0.006	0.0006
	ジクロロボス	mg/l	・通達 付表1 第1 (固相抽出GC/MS法) ・"	0.008	0.001
	フェノブカルブ	mg/l	・通達 付表1 第1 (固相抽出GC/MS法) ・"	0.03	0.002
	イプロベンホス	mg/l	・通達 付表1 第1 (固相抽出GC/MS法) ・"	0.008	0.0008
	クロルニトロフ エン	mg/l	・通達 付表1 第1 (固相抽出GC/MS法) ・"	—	0.0005
	トルエン	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法) ・"	0.6	0.0002
	キシレン	mg/l	・JIS K0125 5.2 (HS-GC/MS法) ・"	0.4	0.0006
	スズル酸ジエチ	mg/l	・通達 付表3 ・"	0.06	0.005
	ニッケル	mg/l	・通達 付表4 (ICP質量分析法) ・JIS K0102 59.3 (ICP発光分光分析法)	—	0.001
	モリブデン	mg/l	・通達 付表4 (ICP質量分析法) ・JIS K0102 68.2 (ICP発光分光分析法)	0.07	0.01
アンチモン	mg/l	・JIS K0102 62.4 (ICP質量分析法) ・通達 付表6 (水素化物発生ICP発光分光法)	0.02	0.001	

項目	単位	分析方 法		数値の取扱い方法	
		水 質 分 析 方 法 (地下水)		指針値	報 告 下限値
全マンガン	mg/l	・JIS K102 56.5 (ICP質量分析法) ・JIS K0102 56.4 (ICP発光分光分析法)		0.2	0.02
ウラン	mg/l	・H16通知 付表4 第2 (ICP質量分析法) ・ "		0.002	0.0002
<p>数値の取扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有効数字は2桁とし、3桁目以下を切捨てる。 ・下限値の桁を下回る桁については切捨てる。 ・下限値未満の表記方法は、下限値の左に不等号(<)を付す。 <p>分析方法の欄について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2段で示した部分は、上段が奈良県、下段が奈良市の方法等である。 ・通達は平成5年環水規第121号、H15通知は平成15年環水企環水管第031105001号、H16通知は平成16年環水企発第040331003号、JISは日本工業規格をいう。 数値の取扱いは環境基準項目に準ずる。 					

別図

調査区域図



(参考)

水質汚濁に係る環境基準

(水質汚濁に係る環境基準について
昭和46年環境庁告示第59号)

1. 人の健康の保護に関する環境基準

項 目	基 準 値
カドミウム	0.003mg/l以下
全シアン	検出されないこと。
鉛	0.01mg/l以下
六価クロム	0.05mg/l以下
ひ素	0.01mg/l以下
総水銀	0.0005mg/l以下
アルキル水銀	検出されないこと。
PCB	検出されないこと。
ジクロロメタン	0.02mg/l以下
四塩化炭素	0.002mg/l以下
1, 2-ジクロロエタン	0.004mg/l以下
1, 1-ジクロロエチレン	0.1mg/l以下
シス-1, 2-ジクロロエチレン	0.04mg/l以下
1, 1, 1-トリクロロエタン	1mg/l以下
1, 1, 2-トリクロロエタン	0.006mg/l以下
トリクロロエチレン	0.03mg/l以下
テトラクロロエチレン	0.01mg/l以下
1, 3-ジクロロプロペン	0.002mg/l以下
チウラム	0.006mg/l以下
シマジン	0.003mg/l以下
チオベンカルブ	0.02mg/l以下
ベンゼン	0.01mg/l以下
セレン	0.01mg/l以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	1.0mg/l以下
ふっ素	0.8mg/l以下
ほう素	1mg/l以下
1, 4-ジオキサン	0.05mg/l以下
備考	
1	基準値は年間平均値とする。ただし、全シアンに係る基準値については、最高値とする。
2	「検出されないこと」とは、測定方法に掲げる方法により測定した場合において、その結果が当該方法の定量下限値を下回ることをいう。

2. 生活環境の保全に関する環境基準

(1) 河川（湖沼を除く。）

ア

項目 類型	利用目的の適応性	基準値				
		水素イオン 濃度 (pH)	生物化学的 酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 量 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数
AA	水道1級、自然環境保全及びA以下の欄に掲げるもの	6.5以上	1mg/l	25mg/l	7.5mg/l	50 MPN/100ml 以下
		8.5以下	以下	以下	以上	
A	水道2級、水産1級、水浴及びB以下の欄に掲げるもの	6.5以上	2mg/l	25mg/l	7.5mg/l	1,000 MPN/100ml 以下
		8.5以下	以下	以下	以上	
B	水道3級、水産2級及びC以下の欄に掲げるもの	6.5以上	3mg/l	25mg/l	5mg/l	5,000 MPN/100ml 以下
		8.5以下	以下	以下	以上	
C	水産3級、工業用水1級及びD以下の欄に掲げるもの	6.5以上	5mg/l	50mg/l	5mg/l	-
		8.5以下	以下	以下	以上	
D	工業用水2級、農業用水及びEの欄に掲げるもの	6.0以上	8mg/l	100mg/l	2mg/l	-
		8.5以下	以下	以下	以上	
E	工業用水3級 環境保全	6.0以上	10mg/l	ごみの浮遊が認められないこと。	2mg/l	-
		8.5以下	以下		以上	

(備考) 基準値は日間平均値とする（湖沼もこれに準ずる。）。

(注) 自然環境保全：自然探勝等の環境保全

水道1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの

水道2級：沈澱ろ過等による通常の浄水操作を行うもの

水道3級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの

水産1級：ヤマメ、イワナ等貧腐水性水域の水産生物用並びに水産2級及び水産3級の水産生物用

水産2級：サケ科魚類及びアユ等貧腐水性水域の水産生物用及び水産3級の水産生物用

水産3級：コイ、フナ等、β-中腐水性水域の水産生物用

工業用水1級：沈澱等による通常の浄水操作を行うもの

工業用水2級：薬品注入等による高度の浄水操作を行うもの

工業用水3級：特殊の浄水操作を行うもの

環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度

イ

項目 類型	水生生物の生息状況の適応性	基準値		
		全亜鉛	ノニル フェノール	直鎖アルキルベンゼン スルホン酸及びその塩
生物A	イワナ、サケマス等比較的低温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg /l以下	0.001mg /l以下	0.03mg /l以下
生物特A	生物Aの水域のうち、生物Aの欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚子の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg /l以下	0.0006mg /l以下	0.02mg /l以下
生物B	コイ、フナ等比較的高温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg /l以下	0.002mg /l以下	0.05mg /l以下
生物特B	生物A又は生物Bの水域のうち、生物Bの欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚子の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg /l以下	0.002mg /l以下	0.04mg /l以下

(備考) 基準値は年間平均値とする。

(2) 湖沼（天然湖沼及び貯水量1,000万立方メートル以上であり、かつ、水の滞留時間が4日間以上である人工湖）

ア

項目 類型	利用目的の適応性	基準値				
		水素イオン濃度 (pH)	化学的酸素要求量 (COD)	浮遊物質量 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数
AA	水道1級、水産1級、自然環境保全及びA以下の欄に掲げるもの	6.5以上	1mg/l	1mg/l	7.5mg/l	50 MPN/100ml 以下
		8.5以下	以下	以下	以上	
A	水道2、3級、水産2級、水浴及びB以下の欄に掲げるもの	6.5以上	3mg/l	5mg/l	7.5mg/l	1,000 MPN/100ml 以下
		8.5以下	以下	以下	以上	
B	水産3級、工業用水1級、農業用水及びCの欄に掲げるもの	6.5以上	5mg/l	15mg/l	5mg/l	-
		8.5以下	以下	以下	以上	
C	工業用水2級、環境保全	6.0以上	8mg/l	ごみ等の浮遊が認められないこと。	2mg/l	-
		8.5以下	以下		以上	

(備考) 水産1級、水産2級及び水産3級については、当分の間、浮遊物質量の項目の基準値は適用しない。

(注) 自然環境保全：自然探勝等の環境の保全
 水道1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの
 水道2、3級：沈澱ろ過等による通常の浄水操作、又は、前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの
 水産1級：ヒメマス等貧栄養湖型の水域の水産生物用並びに水産2級及び水産3級の水産生物用
 水産2級：サケ科魚類及びアユ等貧栄養湖型の水域の水産生物用並びに水産3級の水産生物用
 水産3級：コイ、フナ等富栄養湖型の水域の水産生物用
 工業用水1級：沈澱等による通常の浄水操作を行うもの
 工業用水2級：薬品注入等による高度の浄水操作、又は、特殊な浄水操作を行うもの
 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度

イ

項目 類型	利用目的の適応性	基準値	
		全窒素 (T-N)	全 ² リン (T-P)
I	自然環境保全及びII以下の欄に掲げるもの	0.1mg/l以下	0.005mg/l以下
II	水道1、2、3級(特殊なものを除く) 水産1種、水浴及びIII以下の欄に掲げるもの	0.2mg/l以下	0.01mg/l以下
III	水道3級(特殊なもの)及びIV以下の欄に掲げるもの	0.4mg/l以下	0.03mg/l以下
IV	水産2種及びVの欄に掲げるもの	0.6mg/l以下	0.05mg/l以下
V	水産3種、工業用水、農業用水、環境保全	1mg/l以下	0.1mg/l以下

(備考) 1. 基準値は、年間平均値とする。
 2. 水域類型の指定は、湖沼植物プランクトンの著しい増殖を生ずるおそれがある湖沼について行うものとし、全窒素の項目の基準値は、全窒素が湖沼植物プランクトンの増殖の要因となる湖沼について適用する。
 3. 農業用水については、全リンの項目の基準値は適用しない。

(注) 自然環境保全：自然探勝等の環境の保全
 水道1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの
 水道2級：沈澱ろ過等による通常の浄水操作を行うもの
 水道3級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの（「特殊なもの」とは、臭気物質の除去が可能な特殊な浄水操作を行うものをいう。）
 水産1種：サケ科魚類及びアユ等の水産生物用並びに水産2種及び水産3種の水産生物用
 水産2種：ワカサギ等の水産生物用及び水産3種の水産生物用
 水産3種：コイ、フナ等の水産生物用
 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度

ウ（河川のイに同じ）

地下水の水質汚濁に係る環境基準

(地下水の水質汚濁に係る環境基準について)
平成9年環境庁告示第10号)

項目	基準値
カドミウム	0.003mg/l以下
全シアン	検出されないこと。
鉛	0.01mg/l以下
六価クロム	0.05mg/l以下
ヒ素	0.01mg/l以下
総水銀	0.0005mg/l以下
アルキル水銀	検出されないこと。
PCB	検出されないこと。
ジクロロメタン	0.02mg/l以下
四塩化炭素	0.002mg/l以下
塩化ビニルモノマー	0.002mg/l以下
1, 2-ジクロロエタン	0.004mg/l以下
1, 1-ジクロロエチレン	0.1mg/l以下
1, 2-ジクロロエチレン	0.04mg/l以下
1, 1, 1-トリクロロエタン	1mg/l以下
1, 1, 2-トリクロロエタン	0.006mg/l以下
トリクロロエチレン	0.03mg/l以下
テトラクロロエチレン	0.01mg/l以下
1, 3-ジクロロプロペン	0.002mg/l以下
チウラム	0.006mg/l以下
シマジン	0.003mg/l以下
チオベンカルブ	0.02mg/l以下
ベンゼン	0.01mg/l以下
セレン	0.01mg/l以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/l以下
ふっ素	0.8mg/l以下
ほう素	1mg/l以下
1, 4-ジオキサン	0.05mg/l以下
備考	
1 基準値は年間平均値とする。ただし、全シアンに係る基準値については、最高値とする。	
2 「検出されないこと」とは、測定方法に掲げる方法により測定した場合において、その結果が当該方法の定量下限値を下回ることをいう。	

環境基準水域類型指定状況

水 域		範 囲	類型	達成 期間	環境基準点	告 示
大 和 川	大和川上流	桜井市初瀬取入口より上流	A 生物 B	イ	初瀬取入口	S. 45. 9. 1. 閣議決定
	大和川中流	桜井市初瀬取入口から 大阪府堺市浅香山まで	C 生物 B	ハ	藤井	生物について H. 18. 6. 30. 環 告 示
	佐保川(1)	三条高橋より上流	B	ロ	三条高橋	S. 54. 2. 23.
	佐保川(2)	三条高橋から大和川合流点まで	C	ロ	額田部高橋	県 告 示
	秋 篠 川	全 域	C	ハ	佐保川合流点前	
	菩 提 川	全 域	C	ハ	佐保川合流点前	
	曾我川(1)	高取川合流点より上流	C	イ	曾我川橋	S. 55. 6. 6.
	曾我川(2)	高取川合流点から 大和川合流点まで	C	ハ	小柳橋	県 告 示
	葛 城 川	全 域	C	ハ	枯木橋	
	高 田 川	全 域	C	ハ	里合橋	
	布留川(1)	みどり橋より上流	A	イ	みどり橋	S. 57. 2. 23.
	布留川(2)	みどり橋から大和川合流点まで	C	ハ	大和川合流点前	県 告 示
	寺 川(1)	立石橋より上流	A	イ	立石橋	
	寺 川(2)	立石橋から大和川合流点まで	C	ハ	吐田橋	
	飛鳥川(1)	神道橋より上流	A	イ	神道橋	H. 22. 3. 9. 県 告 示
	飛鳥川(2)	神道橋から大和川合流点まで	C	ハ	保田橋	S. 57. 2. 23. 県 告 示
	岡 崎 川	全 域	C	ハ	大和川合流点前	S. 58. 2. 22.
	富雄川(1)	芝より上流	B	イ	芝	県 告 示
	富雄川(2)	芝から大和川合流点まで	C	ハ	弋鳥橋	H. 22. 3. 9.
	竜 田 川	全 域	C	イ	竜田大橋	県 告 示
葛 下 川	全 域	C	ハ	だるま橋	S. 58. 2. 22. 県 告 示	

水 域		範 囲	類 型	達 成 期 間	環 境 基 準 点	告 示
紀 の 川 (吉野川)	紀の川(1)	津風呂川合流点より上流 (大迫ダム貯水池(全域)を除く)	A A 生物 B	イ	楢井不動橋	S. 47. 11. 6. 環 告 示 生物について
	紀の川(2)	津風呂川合流点から河口まで (大迫ダム貯水池(全域)を除く)	A 生物 B	イ	大川橋	H. 22. 9. 24. 環 告 示
	秋 野 川	全 域	B	ハ	秋野川流末	H. 5. 4. 2. 県 告 示
	丹 生 川	全 域	A	イ	丹生川流末	
	大迫ダム貯水池	全 域	湖沼 A III 生物 B	イ	大迫ダム ダムサイト	H. 15. 3. 27 環 告 示 生物について H. 22. 9. 24. 環 告 示
淀 川	宇陀川上流	新大東橋より上流	A A	イ	新大東橋	S. 52. 2. 1. 県 告 示
	宇陀川中流	新大東橋から室生ダム湖まで (本郷川、井の谷川、町並川、 香酔川および池谷川を含み室生 ダム湖を除く)	A	イ	高倉橋	H. 5. 4. 2. 県 告 示
	宇陀川下流	室生ダム湖ダムサイトから 三重県境まで(北川を含む)	A	イ	辻堂橋	
	黒 木 川	全 域	A A	イ	宇陀川合流点前	
	中 山 川	全 域	A	イ	宇陀川合流点前	
	笠 間 川	全 域	A	ロ	宇陀川合流点前	
	芳野川上流	岩脇橋より上流	A A	イ	岩脇橋	
	芳野川下流	岩脇橋から宇陀川合流点まで	A	イ	木綿橋	H. 5. 4. 2. 県 告 示
	宇賀志川	全 域	A A	イ	芳野川合流点前	S. 52. 2. 1. 県 告 示
	四郷川上流	和田井堰より上流	A A	イ	和田井堰	
	四郷川下流	和田井堰から芳野川合流点まで	A	イ	岩崎橋	H. 22. 3. 9. 県 告 示
	母 里 川	全 域	A	イ	芳野川合流点前	S. 52. 2. 1. 県 告 示
	内 牧 川	全 域	A A	イ	宇陀川合流点前	
	天 満 川	全 域	A	イ	室生ダム湖 合流点前	
	宮 川	全 域	A A	イ	室生ダム湖 合流点前	
	鰻 守 川	全 域	A A	イ	室生ダム湖 合流点前	
	深 谷 川	全 域	A A	イ	室生ダム湖 合流点前	
	大 野 川	全 域	A A	イ	宇陀川合流点前	

水 域		範 囲	類 型	達 成 期 間	環 境 基 準 点	告 示
淀 川	室 生 川	全 域	A A	イ	島谷取水口	S. 52. 2. 1. 県 告 示
	高 寺 川	全 域	A A	イ	宇陀川合流点前	
	仮 屋 川	全 域	A A	イ	宇陀川合流点前	
	滝 谷 川	全 域	A A	イ	宇陀川合流点前	
	室生ダム湖	全 域	湖沼 A	イ	県営水道取水口 付近	H. 5. 4. 2. 県 告 示
	笠 間 川	全域 ただし奈良県の区域に属 する水域	A	イ	笠間川流末	
	遅 瀬 川	全 域	A	イ	金比羅橋	
	布 目 川	全域 ただし奈良県の区域に属 する水域で布目ダム湖を除く	A	イ	鷺千代橋	
	白 砂 川	全域 ただし奈良県の区域に属 する水域	A	イ	白砂川流末	
	布目ダム湖	全 域	湖沼 A II (全営湖 は除く)	ハ	布目ダム湖 取水口	
新 宮 川	熊野川上流	芦廻瀬川合流点より上流 ただし猿谷ダム湖、風屋ダム湖 を除く	A A	イ	上野地 ----- 小原橋	S. 52. 12. 6. 県 告 示
	熊野川下流	芦廻瀬川合流点から 和歌山県境まで	A	□	二津野ダム湖 取水口	
	北山川上流	池原ダム湖ダムサイトより上流 ただし池原ダム湖を除く	A A	イ	北山大橋	
	北山川下流	池原ダム湖ダムサイトから下流 で奈良県の区域に属する水域	A A	□	小口橋	
	洞 川	全 域	A A	□	持影橋	
	川原樋川	全 域	A A	イ	川原樋取水口	
	猿谷ダム湖	全 域	湖沼 A ※	□	猿谷ダム湖 取水口	
	風屋ダム湖	全 域	湖沼 A ※	□	風屋ダム湖 取水口	
	池原ダム湖	全 域	湖沼 A	□	池原ダム湖 取水口	
	坂本ダム湖	全 域	湖沼 A	□	坂本ダム湖 取水口	
備考 達成期間 「イ」は、直ちに達成 「□」は、5年以内で可及的すみやかに達成 「ハ」は、5年を越える期間で可及的すみやかに達成 類 型 「※」は、SSについてのみ1月～6月及び10月～12月B-□、 7月～9月C-□						

奈良県の環境情報サイト


エコなら

<http://www.eco.pref.nara.jp/>



奈良県エコキャラクター

「な～らちゃん」

 奈良県 環境政策課

〒630-8501 奈良市登大路町30

TEL:0742-22-1101 (代表)